ウルグアイ経済報告(1月分)

【概況】

- ●消費者物価指数(対前年同月比)は、12月に引き続き8.27%と比較的低い水準となった。 アルコール飲料・タバコ、住宅、保健、運輸が前年同月比増となっている。
- ●対ドル為替レートは平均 28.61 ペソと, 前月比 0.80%のペソ高で, ここ 6 ヶ月は大きな変化が無く安定した状態となっている。
- ●1 月の輸出額は、前年同月比で 16.7%増となり、2016 年 11 月に続き 3 ヶ月連続増、かつ ここ 3 ヶ月で最大の増加となった。
- ●1 月の輸出額が増加した理由として、主要輸出品 10 品のうち、7 品が前年同月比増となったことが挙げられる。特に、乳製品及びコメに関しては、前年同月比で約 1.5 倍となった。
- ●1 月の主要輸出品は、牛肉(輸出額全体の 20%)、セルロース(同 16%)、乳製品(同 9%)、 コメ(同 8%)、炭酸飲料原料(同 7%)などとなった。
- ●2016 年の主要輸出相手地域は、アジア(輸出額全体の 27%)、メルコスール(同 23%)、EU (同 19%)、NAFTA (同 11%) となっている。アジアの中では中国が最大の輸出相手国で(アジアへの輸出額の 81%)、その後、大きく離れてフィリピン、日本、韓国となっている。また、アジア及びメルコスールへの輸出額が前年同期比減となったのに対し(それぞれ前年同期比-12%及び-7%)、EU への輸出は前年同期比 5%増となった。これは、EU 内で 2番目の輸出相手国であるドイツへの輸出が前年同期比 28%増となったことが影響している。なお、EU 内で最大の輸出相手国はオランダであるが、これは同国が他の EU 域内国への輸出の窓口になっているためである。

【トピック】

1 日・ウルグアイ投資協定

23 日付官報に日・ウルグアイ投資協定が掲載され、ウルグアイ側の国内手続が完了した。 今後、発効に向けた口上書の交換を行い、その30日後に発効となる。

2 FOODEX JAPAN 2017

17 日付「エル・パイス」紙は、本年 3 月に開催される FOODEX JAPAN 2017 にウルグアイの食肉パッカー及び全国食肉協会 (INAC) が出展する旨報じた。同紙によれば、同展示会へのウルグアイの参加は今回 2 回目であり、食肉セクターは初めてとなる。食肉パッカーはINACの支援を受けて参加することとなり、日本市場を調査するのは 17 年ぶりである旨、INAC会長が昨年末の記者会見において表明していた。かつてウルグアイは骨付き牛肉を輸出していたが、2000 年に最初の口蹄疫が発生し、輸出が停止された。しかし、衛生上のプロセスが順調に進んでおり、今年の前半には承認が下りることが期待されている。

3 メルコスール・EFTA・FTA

19 日、メルコスールと EFTA の代表は、第 47 回世界経済フォーラム年次総会(ダボス会議)が開催されていたダボスにおいて、包括的な自由貿易協定に関する予備的な対話(exploratory dialogues)の終了についての共同声明へ署名した。メルコスールと EFTA は 2000 年 12 月に協力に関する共同宣言に署名しており、2015 年 3 月には、同宣言にて創設された共同委員会において、今回の包括的な自由貿易協定に関する予備的な対話の開始に合意していた。

4 最低賃金

12日, バスケス大統領は, 2017年1月1日から適用となる最低賃金を12,265ペソとする政令に署名した。これにより、最低賃金は, 2016年の11,150ペソから10%増となった。なお, 2018年には2017年比9.5%増となる13,420ペソとなることが見込まれている。

5 税収

21日付「エル・パイス」紙は、2016年1月~11月の税収が前年同期比1.8%増加した旨報じた。税収のうち、最も大きな割合を占める付加価値税(IVA)は前年同期比2.5%減となったが、次に割合の大きい所得税(IRPF)が前年同期比3.9%増となった。また、前年同期比の増加率が最大だったのは法人税(IRAE)で、前年同期比20.3%増となった。なお、IRAEの税収に占める割合は、IRPFに次いで3番目。

6 製造業生産活動指数

11 日, 国家統計院(INE)は、11 月の製造業生産活動指数(IVF)が前年同月比 2.6%増、石油精製を除くと同 6.3%増となった旨発表した。同日付「エル・オブセルバドール」紙によれば、分野別に見ると、紙・紙製品生産が前年同月比 38.8%増と IVF 全体の上昇に大きく寄与したほか、皮なめし業(同 15.1%増)、(自動車を除く)輸送機器(同 12.5%増)などが上昇した。一方、自動車製造(同 68.2%減)、電子機器・機械(同 28%減)、医療機器等(同 26.9%減)などは大きく下降した。

7 柑橘類生産

2日、ウルグアイ農牧水産省農業統計部 (DIEA) は、2016年の柑橘類の生産が前年比8%増と推定されるとの調査結果を公表した。同調査は、ウルグアイにおける主要な4種の柑橘類 (オレンジ、ミカン、レモン及びグレープフルーツ) の生産量を推定することを目的として2016年11月に実施されたもの。生産量の多さはオレンジ、ミカン、レモン、グレープフルーツの順で、グレープフルーツ以外は生産量の35~40%程度を輸出している。

主な経済指標

	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月
消費者物価指数(%)	10. 05	9. 38	8. 90	8. 45	8. 10	8. 10	8. 27
失業率(%)	8. 60	7. 72	8. 39	7. 10	7. 74	7. 74	未確定
平均賃金指数(%)	11. 34	11. 43	11. 08	10. 25	10. 77	11. 65	9. 91
対ドル為替(ペソ)(平均)	30.09	28. 75	28. 78	28. 15	28. 73	28. 84	28. 61
新車売上台数	3, 429	3, 702	3, 637	3, 862	4, 835	7, 245	3, 894

出所:国家統計院(INE)、ウルグアイ自動車販売協会 (ACAU)

消費者物価指数

	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月
全体	10. 05	9. 38	8. 90	8. 45	8. 10	8. 10	8. 27
食品・ノンアルコール飲料	11. 13	10. 21	9. 15	9. 10	7. 72	7. 23	6. 31
アルコール飲料・タバコ	13. 55	13. 84	13. 95	14. 04	13. 82	13. 95	21. 99
衣服・靴	9. 22	9. 74	9. 93	9. 28	9. 77	9. 43	8. 92
住宅	9. 46	8. 87	8. 69	8. 28	8. 07	8. 82	10. 01
家具・家庭用品	9. 39	10. 07	10.04	9. 38	9. 27	9. 14	8. 74
保健	8. 99	9. 67	9. 17	8. 30	8. 50	8. 12	8. 57
運輸	8. 44	5. 51	3. 86	2. 56	3. 62	3. 93	4. 55
通信	6. 27	6. 12	6. 21	5. 95	5. 82	5. 79	5. 03
娯楽・文化	7. 13	6. 27	5. 97	4. 94	4. 37	4. 49	4. 44
教育	11. 90	11. 58	11. 90	11. 85	11. 92	11. 88	11. 47
レストラン・ホテル	10. 57	9. 83	10. 34	10. 38	10. 36	10. 94	10. 45
その他の財・サービス	11. 68	11. 15	11. 09	10. 27	9. 55	9. 57	8. 76

出所:国家統計院(INE)

貿易統計

25 Widson I								
		7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月
輸出	額(百万ドル)	709	685	633	557	598	629	517
	前年同月比(%)	-11. 2	-1. 2	-2. 5	-6. 3	5. 8	10.0	16. 7
	1 月からの累計 (百万ドル)	4, 231	4, 857	5, 457	5, 953	6, 527	7, 087	517
	前年同期比(%)	-13. 6	-12. 0	-10. 7	-10. 6	-9. 0	-8. 0	16. 7
輸入	額(百万ドル)	528	702	628	611	653	645	565
	前年同月比(%)	-29. 2	8.8	-7. 4	-12. 0	5. 4	0. 6	12. 0
	1 月からの累計 (百万ドル)	4, 153	4, 855	5, 484	6, 093	6, 744	7, 387	565
	前年同期比(%)	-21. 2	-17. 9	-16. 8	-16. 4	-14. 7	-13. 6	12. 0

出所: Uruguay XXI (ウルグアイのフリーゾーンを含まず。毎月の輸出額,輸出累計額は暫定値)

製造業指数(%)

	6 月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月
全体	-1. 05	-1. 71	-1. 25	-0. 48	-0. 55	-0. 26	0. 26
全体(石油精製除く)	-3. 46	-3. 82	-2. 59	-2. 28	-2. 44	-1.66	-0. 98
食品・飲料	-4. 02	-5. 14	-3. 81	-3. 07	-2. 54	-1. 64	-0. 75
繊維製品	-10. 06	-13. 04	-13. 38	-13. 38	-13. 37	-11. 79	-10. 69
衣服	-30. 08	-28. 43	-24. 05	-22. 05	-22. 83	-22. 26	-19. 99
皮等	-3. 96	-3. 00	-2. 24	-1. 31	-1. 29	-0. 04	-0. 39
木材及び関連品	-5. 95	-5. 38	-3. 10	-0. 69	-0. 39	0. 68	0. 63
紙等	2. 84	3. 73	3. 75	3. 35	1. 35	4. 00	4. 05
製本	-1.66	-4. 81	-3. 97	-4. 48	-5. 50	-5. 93	-6. 49
石油派製品等	12. 66	10. 10	6. 23	10. 04	10. 57	7. 86	7. 44
化学品	0. 40	1. 90	4. 39	5. 81	4. 94	4. 72	5. 70
皮・プラスチック製品	-21. 03	-19. 51	-16. 77	-16. 98	-16. 37	-16. 34	-13. 87
非金属鉱物	-6. 05	-9. 71	-5. 57	−7. 19	-8. 69	-8. 57	-6. 79
礎金属	4. 17	1. 71	-0. 44	0. 58	7. 18	6. 55	5. 76
金属・機会・機器	-3. 44	-2. 47	1. 35	1. 75	3. 04	3. 86	4. 74
電子機器以外の機械	2. 96	4. 29	7. 60	2. 41	1. 83	1. 67	2. 27
電子機器・機械	-5. 42	-10. 43	-14. 42	-16. 11	-19. 23	-20. 24	-18. 24
医療機器等	39. 61	35. 38	27. 32	18. 32	8. 91	3. 58	0. 90
自動車等	-76. 62	-77. 01	-76. 48	−77. 25	-77. 60	-76. 80	-76. 05
その他輸送機器	-41. 81	-35. 32	-32. 50	-30. 72	-20. 28	-17. 44	-13. 22
家具等	-11. 47	-14. 33	-14. 62	-14. 86	-15. 33	-14. 97	-16. 03

出所:国家統計院(INE)

(了)